郡市区等医師会 御中

大阪府医師会(公印省略)

「感染症発生動向調査情報(第45週)」の送付について

平素は、本会事業の推進に対しまして、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、標記につきまして、大阪府感染症情報センターより、週報データが届きましたのでご提供 申し上げます。ご活用のほどお願い申し上げます。

コメントのピックアップ内容は府医ニュースにも掲載しており、大阪府感染症情報センターホームページには、詳細な感染症発生動向状況等が掲載されています。あわせてご活用くださいますようお願い申し上げます。

《 大阪府感染症情報センター ホームページ 》

http://www.iph.pref.osaka.jp/

【問合せ先】

大阪府医師会·地域医療 1 課 TEL 06-6763-7012

大阪府感染症発生動向調査週報 (速報) 2024年第45週(11月4日~11月10日)

今週のコメント

~インフルエンザ~ 咳エチケット、手洗い、マスクの着用、ワクチン接種が重要

定点把握感染症

「インフルエンザ 3週連続増加」

第45週の小児科・眼科定点疾患の報告数の総計は1,766例であり、前週比14.5%減であった。定点あたり報告数の第1位は手足口病で以下、感染性胃腸炎、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、RSウイルス感染症、咽頭結膜熱の順で、定点あたり報告数はそれぞれ3.53、2.70、1.23、0.69、0.28である。

手足口病は前週比14%減の696例で、大阪市北部6.43、北河内5.48、中河内4.95、大阪市南部3.50、三島3.41であった。 感染性胃腸炎は20%減の532例で、南河内4.00、中河内3.84、豊能3.48である。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は20%減の243例で、大阪市南部2.00、大阪市東部1.67、南河内1.50であった。

RSウイルス感染症は21%増の135例で、中河内1.21、北河内1.12、大阪市北部1.00である。

咽頭結膜熱は47%増の56例で、中河内0.84、大阪市北部0.43、大阪市東部0.40であった。

インフルエンザは2例増の245例で、定点あたり報告数は0.80である。豊能1.41、南河内1.38、大阪市東部1.18、大阪市北部0.90、大阪市西部0.80であった。大阪府では、現在AH1pdmが検出されている。全国集計では、第44週に定点あたり報告数が流行開始期入りの目安の1を超え、流行期入りしたと発表された。

新型コロナウイルス感染症は5%減の245例で定点あたり報告数は0.80である。大阪市東部1.50、豊能0.95、南河内0.92、泉州0.91、堺市0.86であった。

基幹定点把握疾患のマイコプラズマ肺炎は2例増の61例の報告があり、定点あたり報告数は3.39である。



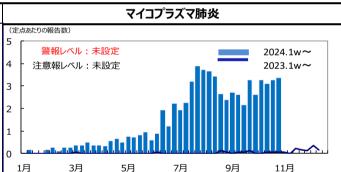


表 1. 大阪府小児科・眼科定点把握感染症の動向(2024年 第45週11月4日~11月10日)

第45週 の順位	第44週 の順位	感染症	2024年 第45週の 定点あたり 報告数	前週比增減	2023年 第45週の 定点あたり 報告数	2024年第45週の 年齢別 患者発生数 最大割合値
1	1	手足口病	3.53	14%減	0.55	1歳_17%
2	2	感染性胃腸炎	2.70	20%減	3.95	1歳_14%
3	3	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.23	20%減	4.19	10-14歳_18%
4	4	RSウイルス感染症	0.69	21%増	0.13	1歳未満_34%
5	6	咽頭結膜熱	0.28	47%増	3.67	1歳_29%
参考		インフルエンザ (インフルエンザ定点報告疾患)	0.80	1%增	12.73	20歳以上_27%
参考		新型コロナウイルス感染症 (COVID-19定点報告疾患)	0.80	5%減	1.36	80歳以上_14%

詳細はリンク先の『新型コロナウイルス感染症患者の発生状況について(大阪府)』の情報をご覧ください。

詳細はリンク先の『新型コロナウイルス感染症(大阪府感染症情報センター)』の情報をご覧ください。

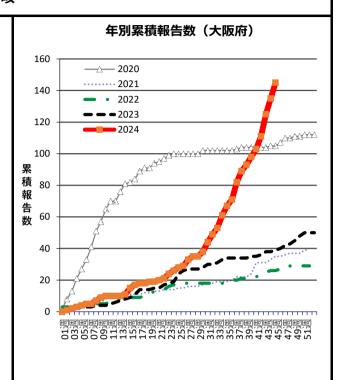
第45週のコメント

~百日咳~ 生後2か月からの予防接種が重要

全数把握感染症

百日咳

百日咳は、百日咳菌(Bordetella pertussis)による急性の気道感染症である。潜伏期は通常5~10日で、かぜ様症状で始まり(カタル期)、百日咳特有の咳が出始める(痙咳期)。新生児や乳児早期では、肺炎、脳症を合併することがある。マクロライド系抗菌薬が有効であるが、近年、薬剤耐性菌も報告されている。百日咳の予防には、ワクチン接種が有効であり、乳幼児期に計4回接種されている。2018年1月1日に小児科定点把握感染症から全数把握感染症に変更され、成人の報告数の把握が進んでいる。



<u>百日咳(国立感染症研究所)</u> 百日咳(大阪府感染症情報センター)

表 2. 大阪府全数報告数(2024年 第45週11月4日~11月10日)

注意: この週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査に応じて若干の変更が生じることがあります (報告があった疾患のみ記載しています。詳細は感染症情報センターホームページ> 【週報】> 全数把握疾患 をご覧ください。)

	疾患名 ()内の病型は今週報告分のみ 府内累積報告数の内訳は省略	報告数	豊能	三島	北河内	中河内	南河内	堺市	泉州	大阪市	報告数府内累積
3 類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	3					1		1	1	205
4 類感染症	日本紅斑熱	1								1	14
4 規念朱征	レジオネラ症(肺炎型)	1					1				100
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	1				1					150
	急性脳炎	1							1		15
	後天性免疫不全症候群	1								1	83
5 類感染症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1					1				57
	侵襲性肺炎球菌感染症	4					1		1	2	204
	梅毒	17			1			1	1	14	1,657
	百日咳	10	1		2		2		3	2	145
結核	結核 新登録患者数:67名					(P	り 肺	•喀痰	塗抹阝	場性	20名)
(2024年9月分)		(府内累	積報	告数	7961	名、内	肺・叩	客痰塗	注抹陽	性 2	90名)

第45週 2024年11月4日~2024年11月10日 (ブロック別) (年齢別) 年齢 合 計 区分 ブロック名 大阪市 大阪市 大阪市 大阪市 歳 歳 ケ ケ 豊能 三島 北河内 中河内 南河内 堺市 泉州 北部 西部 東部 南部 月 月 歳 歳 歳 歳 か か 歳 小 児 科 未 未 定点数 満 合計 斡 歳 疾病名 インフルエンサ゛ 疾病名 RSウイルス感染症 咽 咽頭結膜熱 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 Α 小 感染性胃腸炎 感 児 科 定 水痘 水 手足口病 手 握 伝染性紅斑 伝 患 突発性発しん 突 ヘルパンギーナ 流行性耳下腺炎 把 眼 急性出血性結膜炎 握 科 疾 定 流行性角結膜炎 流 患点 合 | 135 | 173 | 157 合計 42 112 282 183 | 157 計 細菌性髄膜炎 基 幹 無菌性髄膜炎 定 点 マイコプラズマ肺炎 ₹ 把 握 クラミジア肺炎(オウム病を除く) ク 疾 患 感染性胃腸炎(□タウイルス) イ定 インフルエンザ

(ブロック別) 第45週 2024年11月4日~2024年11月10日

()	ツク別)															カコン	旭 202		TH 20)24年11月	1100
	ブロック名	01 豊能	02 三島	03 北河内	04 中河内	05 南河内	06 堺市	07 泉州	08 大阪市	09 大阪市	大阪市	大阪市	大阪府計	大阪市計	堺市計	東大阪市計	高槻市計	豊中市計	枚方市計	合 計	上位 5疾患
	D F#F 1. ID 1V	22	47	25	10	1.0	10	24	北部	西部	東部	南部	0.6		10	4.4	0	0	0	107	順位
	定点数 小 児 科		17	25	19	16	19	21	14	10	15	18	86 20	57 17	19	11	8	8	8	197 52	
	眼 科 基 幹		2	6 2	5 2	2	5 2	6 2	5	2	6	4	8	4	5 2	3	2	2	3	18	
疾症	\		27	41	30	24	29	34	20	15	22	27	137	84	29	17	13	13	13	306	
7501	RSウイルス感染症	▽ 1	▼ 1	28	△ 23	15	▽ 8	△ 17	△ 14	▽ 4	▲ 13	11	45		▽ 8	△ 14	1	0	12	▲ 135	_
	咽頭結膜熱	△ 2	△ 5	▼ 4	△ 16	A 3	△ 4	△ 7	▽ 6	△ 1	A 6	△ 2	△ 16	15	△ 4	△ 3	△ 1	△ 2	▽ 1	△ 56	5
小	A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	△ 23	15	▽ 33	15	24	▽ 24	▼ 24	▽ 10	△ 14	25	36	▽ 82	85	▽ 24	▲ 12	△ 3	▼ 5	▽ 12	▽ 243	3
児科	感染性胃腸炎	80	▽ 37	▽ 65	73	▽ 64	▽ 53	▽ 62	23	21	△ 17	▽ 37	▽ 190	98	▽ 53	36	17	39	▽ 39	▽ 532	2
定点	水痘	▼ 2	△ 6	△ 6	▽ 3	△ 6	▽ 2	△ 2	△ 5	△ 1	0	▼ 0	△ 13	△ 6	▽ 2	▽ 2	▲ 5	△ 2	▽ 0	△ 33	
把握	手足口病	▽ 61	▽ 58	137	94	43	▽ 40	▽ 58	▽ 90	22	30	△ 63	▽ 205	205	▽ 40	45	31	▽ 35	37	696	1
疾患	伝染性紅斑 	▽ 4	4 4	▽ 6	△ 2	▽ 1	▽ 0	▽ 0	▽ 0	0	1	_	▽ 5	2	▽ 0	0	▲ 3	▽ 3	2	▽ 19	
	突発性発しん	▽ 2	▽ 1	▼ 4	▽ 6	▽ 2	△ 4	▼ 1	▽ 2	▽ 0	▽ 1	3	▽ 5	▽ 6	△ 4	▽ 4	△ 1	▽ 2	▼ 2	▽ 26	
	ヘルパンギーナ	▽ 0	0	▽ 2	▽ 2	▽ 1	0	▽ 1	△ 5	▽ 0	△ 1	0	▽ 3	△ 6	0	△ 1	0	▽ 0	1	▽ 12	
	流行性耳下腺炎	∇ 0	0	▽ 0	▽ 0	▲ 2	▽ 0	▽ 1	△ 2	△ 1	0	1	▽ 3	△ 4	▽ 0	0	0	▽ 0	0	▽ 7	
把 服 握 段 定	急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	▽ 0	0	0	0	0	▽ 0	0	0	0	0	0	0	▼ 0	
患点	流行性角結膜炎	0	△ 1	△ 2	△ 1	0	▽ 0	▼ 0	0	▽ 0	△ 2	△ 1	▼ 1	△ 3	▽ 0	△ 1	0	0	△ 1	△ 7	
	合 計	175	128	287	235	▽ 161	▽ 135	▽ 173	157	64	△ 96	155	▽ 568	472	▽ 135	118	62	88	▽ 107	1766	
基	細菌性髄膜炎	0	▽ 0	0	0	△ 1	0	0		0			△ 1	0	0	0	▽ 0	0	0	1	
幹 定	無菌性髄膜炎	0	△ 1	△ 1	0	0	0	0		0			0	0	0	0	△ 1	0	△ 1	△ 2	
点把	マイコプラズマ肺炎	△ 6	▽ 4	5	△ 12	▽ 3	▽ 8	5		18			14	18	⊽ 8	△ 6	▽ 4	0	5	61	
握疾患	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0	0	0	0	0	0		0			0	0	0	0	0	0	0	0	
忠	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0		0			0	0	0	0	0	0	0	0	
イ定	インフルエンザ	△ 52	12	▽ 32	△ 12	▲ 33	▽ 16	▽ 13	△ 18	1 2	△ 26	▽ 19	89	75	▽ 16	7	⊽ 5	△ 9	⊽ 9	245	

全国感染症集計 2024年44週(10月28日~11月03日)

王国念未近未引 ZUZ4平44	
1~4類(全数把握)	報告数
エボラ出血熱	0
クリミア・コンゴ出血熱	0
痘そう	0
南米出血熱	0
ペスト	0
	_
マールブルグ病	0
ラッサ熱	0
新型インフルエンザ(A/H1N1)	0
急性灰白髄炎	0
結核	388
	_
ジフテリア	0
重症急性呼吸器症候群(病原体がベータコロナウ	
	0
イルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。)	
中東呼吸器症候群(病原体がベータコロナウイルス	0
属MERSコロナウイルスであるものに限る。)	0
鳥インフルエンザ (H5N1)	0
鳥インフルエンザ (H7N9)	0
コレラ	0
細菌性赤痢	2
腸管出血性大腸菌感染症	81
勝チフス	
	0
パラチフス	0
E型肝炎	12
ウエストナイル熱(ウェストナイル脳炎を含む。)	0
A型肝炎	2
エキノコックス症	0
エムポックス	0
黄熱	0
オウム病	1
オムスク出血熱	0
回帰熱	0
キャサヌル森林病	0
Q熱	0
狂犬病	0
コクシジオイデス症	1
ジカウイルス感染症	
	0
重症熱性血小板減少症候群(病原体がフレボウ	5
イルス属SFTSウイルスであるものに限る。))
腎症候性出血熱	0
	0
西部ウマ脳炎	0
ダニ媒介脳炎	0
炭疽	
	U
チクングニア熱	0 1 6 3 0
つつが虫病	6
デング熱	2
	3
東部ウマ脳炎	
鳥インフルエンザ (H5N1及びH7N9を除く。)	0
ニパウイルス感染症	0
日本紅斑熱	23
日本脳炎	0
ハンタウイルス肺症候群	0
Bウイルス病	0
鼻疽	0
ブルセラ症	0
ベネズエラウマ脳炎	0
ヘンドラウイルス感染症	0
発しんチフス	
	0
ボツリヌス症	1
マラリア	0
野兎病	0
うイム病	0
リッサウイルス感染症	0
リフトバレー熱	0
類鼻疽	0
レジオネラ症	51
レプトスピラ症	0
ロッキー山紅斑熱	0
注意 記載データは速報性を重視していますの	
江忌 記戦ナーツは还報性で里倪していまりの	ノし、ブ俊

5類感染症の一部(全数把握)	報告数
アメーバ赤痢	4
ウイルス性肝炎 (E型肝炎及びA型肝炎を除く。)	2
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	33
急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く。)	0
急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、	6
東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を	
クリプトスポリジウム症	1
クロイツフェルト・ヤコブ病	4
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	18
後天性免疫不全症候群	9
ジアルジア症	0
侵襲性インフルエンザ菌感染症	8
侵襲性髄膜炎菌感染症	1
侵襲性肺炎球菌感染症	31
水痘 (患者が入院を要すると認められるものに限る。)	9
先天性風しん症候群	0
梅毒	165
播種性クリプトコックス症	2
破傷風	2
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0
バンコマイシン耐性腸球菌感染症	2
百日咳	120
風しん	0
麻しん	2
薬剤耐性アシネトバクター感染症	0

定点把握	報告数	定点当り
インフルエンザ	5127	1.04
COVID-19	7752	1.57
R Sウイルス感染症	822	0.26
咽頭結膜熱	787	0.25
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	5967	1.91
感染性胃腸炎	8706	2.78
水 痘	507	0.16
手足口病	24094	7.70
伝染性紅斑	1154	0.37
突発性発しん	795	0.25
ヘルパンギーナ	590	0.19
流行性耳下腺炎	124	0.04
急性出血性結膜炎	5	0.01
流行性角結膜炎	340	0.49
細菌性髄膜炎	11	0.02
無菌性髄膜炎	20	0.04
マイコプラズマ肺炎	1183	2.46
クラミジア肺炎(オウム病を除く。)	4	0.01
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	2	0.00

定点数

インフルエンザ/COVID-19	4927
小児科	3129
眼科	692
基幹病院	480

10月(月報)

_ 10/ 1(/ 1+k)		
性感染症・基幹定点	報告数	定点当り
性器クラミジア感染症	2678	2.74
性器ヘルペスウイルス感染症	879	0.90
尖圭コンジローマ	569	0.58
淋菌感染症	730	0.75
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	1326	2.77
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	66	0.14
薬剤耐性緑膿菌感染症	6	0.01
定点数		
STD	979	
基幹病院	479	

基幹病院 の調査結果で若干変更が生じることがあります。

新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) ブロック別 · 疾患別 · 年齢別患者発生数

. " "		
(ブロック別)	第 4 尺 油	2024年11月4日~2024年11月10日
\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	年451周	- ハハ4年 I I 日4日~ ハハ4年 I I 日 I I I I
\/ U//////		

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	
ブロック名	豊能	三島	北河内	中河内	南河内	堺市	泉州	大阪市 北部	大阪市 西部	大阪市 東部	大阪市 南部	合 計
COVID-19定点数	37	27	41	30	24	29	34	20	15	22	27	306
疾病名	報告数											
新型コロナウイルス感染症	35	6	35	11	22	25	31	16	8	33	23	245
疾病名	定点あた	り報告数										
新型コロナウイルス感染症	0.95	0.22	0.85	0.37	0.92	0.86	0.91	0.80	0.53	1.50	0.85	0.80
44週	0.70	0.56	0.80	0.67	1.25	1.14	1.24	1.05	0.67	0.77	0.37	0.84
43週	1.30	0.59	1.27	0.73	0.92	1.34	1.32	0.85	0.53	1.36	0.70	1.04
42週	0.97	0.44	1.20	0.90	1.50	1.38	1.24	0.90	0.87	1.00	0.56	1.01
41週	1.32	0.63	1.71	1.20	1.79	1.97	2.65	0.90	1.07	0.95	0.85	1.44
40週	1.73	1.22	2.22	1.83	2.04	1.90	2.62	1.60	1.67	2.45	1.67	1.93

(年齢別)

年齢区分	0歳	1歳 から 4歳	5歳 から 9歳	10歳 から 19歳	20歳 から 29歳	30歳 から 39歳	40歳 から 49歳	50歳 から 59歳	60歳 から 69歳	70歳 から 79歳	80歳 以上	合計
疾病名	報告数											
新型コロナウイルス感染症	15	19	15	19	24	17	17	22	32	31	34	245
	6%	Q0/	6%	Q 0/_	10%	7%	7%	۵%	13%	12%	1/10/	•